



水生生物調査

平成30年7月12日に一関市立一関小学校5年生が、磐井川の水生生物調査を行いました。水生生物調査は、川にすむ生き物を採集し、その種類を調べることで水質（水のごよれの程度）を判定する調査です。

今回の調査で見つけた指標生物

I きれいな水

- ナミウズムシ
- ヒラタカゲロウ類
- カワゲラ類
- フユ類
- アマカ類
- サワガニ
- ヘビトンボ
- ヨコエビ類
- ナガレトビケラ類
- ヤマトビケラ類
- タニガワカゲロウ類

I, II 両方でみられる水生生物 (指標種ではない)

- チラカゲロウ
- ヒガガカワトビケラ類
- カワナナ類
- コオニヤンマ
- ヒラタドROMシ類
- ニギョウトビケラ類
- コガタシマトビケラ類
- ゲンジボタル
- オオシマトビケラ

石の下の生物をバットに採集

見つけた生物を指標で確認

【一関小学校5年生108名が見つけた指標生物】

水質	指標生物
きれいな水	カワゲラ類、ヒラタカゲロウ類、ナガレトビケラ類、ヤマトビケラ類、フユ類、ナミウズムシ
ややきれいな水	オオシマトビケラ、ヒラタドROMシ類、カワナナ類
きたない水	シマイシビル、ニホンドロソコエビ
とてもきたない水	なし

今回の調査では、ヒラタカゲロウ・カワゲラ類が特に多く採取され、調査したどの班も『きれいな水』と判定されました。「川に親しみ、川を考える」良い機会になりました♪



◆編集後記◆今回の調査は、参加人数が多かった為に1日に3回に分けて実施。児童達は「冷たい！虫に触りたくない！」と言いながらも、大量の虫を集めていました♪水生生物調査は随時受付中です！（み）



胸に刻もう

『カスリン・アイオン台風70年』

～風化させない歴史とつなげる未来～